

様式 1 厚木市報道資料 (制度、その他一般等)		発信日																			
		令和3年8月23日																			
1	件名	厚木市立病院の新型コロナウイルス感染症病床の拡大について																			
2	概要	<p>地域の感染患者の急増に伴い、8月30日から厚木市立病院の感染症病床を20床追加し、合計44床に拡大する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開設当初</th> <th>令和2年4/21～</th> <th>令和3年 2/1～</th> <th>8/30～</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成人</td> <td rowspan="3">6床</td> <td>18床</td> <td>20床</td> <td>40床</td> </tr> <tr> <td>小児</td> <td>4床</td> <td>4床</td> <td>4床</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22床</td> <td>24床</td> <td>44床</td> </tr> </tbody> </table>			開設当初	令和2年4/21～	令和3年 2/1～	8/30～	成人	6床	18床	20床	40床	小児	4床	4床	4床	合計	22床	24床	44床
	開設当初	令和2年4/21～	令和3年 2/1～	8/30～																	
成人	6床	18床	20床	40床																	
小児		4床	4床	4床																	
合計		22床	24床	44床																	
3	目的	入院できる新型コロナウイルス感染症病床が逼迫し、入院治療が必要な患者が自宅療養を余儀なくされているため、一般病棟を転用し、入院の受け入れを強化する。																			
4	背景	<p>(1) 厚木医師会では、自宅療養者に対し、症状の悪化が見られる場合は自宅訪問して症状を確認し、早期の入院に繋げている。</p> <p>(2) 8月12日に、厚木医師会から体制強化の協力要請があった。</p> <p>(3) 陽性患者の入院調整は、県・保健所が行っているが、容体急変で患者自ら救急車を呼ぶなど、8月から厚木消防本部などが入院調整に時間を要するケースが増えてきた。</p>																			
5	その他	<p>(1) 当院は、県央地区唯一の「第二種感染症指定医療機関」であり、県の「重点医療機関」である。</p> <p>(2) 当院は令和2年4月と令和3年2月に、順次拡大して対応に当たってきた。</p> <p>(3) 病床逼迫の解消に向けた新たな取組として、当院の呼吸器内科の医師が、厚木医師会員に、在宅における治療のWEB研修を実施した。</p> <p>【市長コメント】 「市としても、逼迫した現状を踏まえ拡大を決断した。地域の医療を守るために最善を尽くしたい。」</p> <p>【病院事業管理者（院長）コメント】 「感染者の大幅な増加に伴い、医療体制をより強化するため、更に成人20床の増床を決断した。病院一丸となって取り組んでいく」</p>																			
6	問合せ先	部課名	厚木市立病院 事務部門 医事課長 井上 浩二																		
		電話	(046) 221-1570 (代)																		